

第1章 調査の概要

1. 調査実施の目的

令和2年度から5年間で第2期とする「朝霞市子ども・子育て支援事業計画」が、令和6年度をもって終了することから、第3期の計画を策定するため、地域における教育・保育の需要や子どもの生活実態など、子育て支援に関する課題やニーズを把握することを目的に実施する。

2. 調査の種類・調査方法

調査の種類	調査対象	対象数	調査方法
就学前児童	市内在住の 就学前児童の保護者	2,000人	郵送配布 郵送又はWEB回収 ※礼状兼依頼はがき1回送付
小・中学生の 保護者	市内公立小学校に在籍する 小学生の保護者	697人	学校配布 学校又はWEB回収
	市内公立中学校に在籍する 中学生の保護者	404人	
小・中・高校生 本人	市内公立小学校に在籍する 小学校5・6年生	359人	学校配布 学校又はWEB回収
	市内公立中学校に在籍する 中学1・2年生	404人	
	市内在住の 高校1・2年生相当の市民	160人	郵送配布 郵送又はWEB回収 ※礼状兼依頼はがき1回送付

3. 回収期間

郵送調査(就学前児童・高校生年代) 令和5年12月19日(火)～令和6年1月19日(金)
 学校配布 - 学校 又は WEB回収(小・中・高校) 令和5年12月15日(金)～令和6年1月19日(金)

4. 回答状況

調査の種類	配布数	有効回収数	有効回収率	(参考) 前回有効回収率
就学前児童	2,000人	1,025人	51.3%	67.3%
小・中学生の保護者	1,101人	619人	56.2%	-
小学生の保護者	697人	419人	60.1%	88.2%
中学生の保護者	404人	200人	49.5%	-
小・中・高校生本人	923人	565人	61.2%	-
小学生	359人	246人	68.5%	-
中学生	404人	273人	67.6%	82.9%
高校生世代	160人	46人	28.8%	78.1%

5. 調査結果を見る上での注意事項

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率(%)の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答(1つだけ選ぶ設問)においても、四捨五入の影響で、合計が100%にならない場合がある。
- ・複数回答(2つ以上選んでよい設問)においては、合計が100%を超える場合がある。
- ・クロス集計では分析軸の項目に無回答があるため、全体のnと合計があわない場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・回答者数が20未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、またクロス集計の結果を出していない場合がある。
- ・就学前児童の調査結果における子どもの年齢は「学齢」で換算し、対象児童の生年月から以下のように区分している。

年齢(学齢)表記	調査時実年齢	生年月
0歳	0～1歳	令和4年4月以降
1歳	1～2歳	令和3年4月～令和4年3月
2歳	2～3歳	令和2年4月～令和3年3月
3歳	3～4歳	平成31年4月～令和2年3月
4歳	4～5歳	平成30年4月～平成31年3月
5歳	5～6歳	平成29年4月～平成30年3月